

NPO 法人こどもとむしの会 令和 7 年度（2025 年度）事業報告書

2025 年 5 月 1 日～12 月 31 日

いっしょに遊んだ人の数：9,561 人



2024 年度は 10,309 人でした。2023 年度は 11,010 人でした。

スタッフ数を含む（スタッフのみの作業は含まない）。

A 子どもと虫に関する普及啓発事業

昆虫館や博物館に出かけるチャンスのない子どもたちのもとに「ほんものたいけん」を届ける「いどうこんちゅうかん」や公園等で虫とりを楽しむ「昆虫大捜査線」など、多くの事業を引き続き実施した。

A-1 いどうこんちゅうかん

虫に触れる体験をねらいとし、主に室内で実施するプログラム。対象は、低年齢児を想定。

実施日	※	イベント名	会場	参加者数	スタッフ数
5月4日（日）		いどうこんちゅうかんプレミアム（設営）	兵庫県立丹波の森公苑	—	6
5月5日（月）		いどうこんちゅうかんプレミアム	兵庫県立丹波の森公苑	135	9
5月14日（水）	C	しぜんたいけん	佐用町立上月保育園	32	3
5月14日（水）	C	しぜんたいけん	佐用マリア幼稚園	16	2
5月15日（木）	C	しぜんたいけん	佐用町立三日月保育園	18	5
5月15日（木）	C	いどうこんちゅうかん（下見）	佐用町スピカホール	—	4
5月16日（金）	C	しぜんたいけん	佐用町立南光保育園	20	4
5月16日（金）	C	しぜんたいけん	佐用町立佐用保育園	58	4
6月7日（土）	C	いどうこんちゅうかん	佐用町スピカホール	86	13
7月18日（金）		いどうこんちゅうかん	愛の光こども園	97	4
7月19日（土）		いどうこんちゅうかん（設営）	兵庫県立播磨中央公園	—	9
7月19日（土）	C	虫とあそぼう（南光ひまわり祭り）	佐用町南光スポーツ公園	250	4
7月20日（日）		いどうこんちゅうかん	兵庫県立播磨中央公園	114	9
7月21日（月）		いどうこんちゅうかん	兵庫県立播磨中央公園	137	8
7月27日（日）		いどうこんちゅうかん	福島県棚倉町	18	3
8月1日（金）		むしのおえかき	神出児童館	20	4
8月1日（金）		いどうこんちゅうかん（設営）	兵庫県立但馬牧場公園	—	5
8月2日（土）		いどうこんちゅうかん	兵庫県立但馬牧場公園	102	5
8月3日（日）		いどうこんちゅうかん	新温泉町八田コミュニティセンター	123	5
8月7日（木）		むしのおえかき	狩場台児童館	44	3
8月15日（金）		いどうこんちゅうかん（設営）	洲本中央公民館	—	11
8月16日（土）		いどうこんちゅうかん	洲本市立洲本中央公民館	139	9
8月17日（日）		いどうこんちゅうかん	洲本市立洲本中央公民館	134	9
8月17日（日）		いどうこんちゅうかん	岩手県立児童館いわて子どもの森	271	3
9月11日（木）		いどうこんちゅうかん	山本南保育園	98	5
9月13日（土）		いどうこんちゅうかん（設営）	兵庫県立赤穂海浜公園	—	6
9月14日（日）		いどうこんちゅうかん	兵庫県立赤穂海浜公園	131	7
9月15日（月）		いどうこんちゅうかん	兵庫県立赤穂海浜公園	132	7
10月4日（土）		いどうこんちゅうかん（設営）	兵庫県立こどもの館	—	3

10月5日（日）	いどうこんちゅうかん	兵庫県立こどもの館	147	9
11月6日（木）	いどうこんちゅうかんライト	高砂市立曾根こども園	156	3
11月13日（木）	いどうこんちゅうかん	東京都の保育園	110	4
		合計	2,588	185
		(2024 年度)	2,933	188
		(2023 年度)	3,073	193

※ C-1 佐用町昆虫館管理運営の項に再掲。

A-2 昆虫大捜査線等

野外で自ら虫をつかまえる体験をねらいとしたプログラム。

実施日	※	イベント名	会場	参加者数	スタッフ数
5月17日（土）		昆虫大捜査線【雨天中止】	兵庫県立播磨中央公園	—	—
5月31日（土）		石の寝屋緑地昆虫調査隊	兵庫県立あわじ石の寝屋緑地	16	6
6月15日（日）		昆虫大捜査線（順延実施）	ウェルネスパーク五色	199	5
6月21日（土） - 22日（日）		石の寝屋緑地昆虫調査隊	兵庫県立あわじ石の寝屋緑地	30	6
7月5日（土）	C	昼と夜のホタル観察会	佐用町昆虫館	50	6
7月12日（土） - 13日（日）		むしとり合宿	兵庫県立但馬牧場公園	24	5
7月26日（土）		昆虫大捜査線	福島県棚倉町	22	3
8月16日（土）		昆虫大捜査線	岩手県立児童館いわて子どもの森	122	3
9月15日（月）		昆虫大捜査線	青森県立三沢航空科学館	160	2
9月20日（土）		昆虫大捜査線	兵庫県立淡路島公園	138	4
9月23日（火）		昆虫大捜査線	ハチ高原	112	8
9月27日（土）		昆虫ハンティング in 家原遺跡公園	家原遺跡公園	81	7
10月4日（土）		秋の虫とり探検隊！【雨天中止】	佐用町三方里山公園	—	—
10月11日（土）		昆虫大捜査線	兵庫県立三木総合防災公園	106	6
10月12日（日）		昆虫大捜査線	丹波並木道中央公園	173	6
		合計		1233	67
		(2024 年度)		1555	98
		(2023 年度)		1711	135

※ C-1 佐用町昆虫館管理運営の項に再掲。



左：昆虫大捜査線（ハチ高原） 右：昆虫大捜査線（三木総合防災公園）

A-3 研修プログラム

室内でじっくり取り組むプログラム、スタッフや調査員の育成につながることをねらいとしたプログラム。

実施日	※	イベント名・	会場	参加者数	スタッフ数
5月10日（土）	B	シカ柵補修	ハチ高原	-	10
4月から11月に6回セット。 うち6、8、10月は夕刻から 翌朝のオールナイト調査	C	昆虫学園中等部	佐用町昆虫館	82	32
4月から10月に8回	C	入門！昆虫標本づくり	佐用町昆虫館	36	8
			合計	118	50
			(2024年度)	139	45
			(2023年度)	96	25

※ B-3 チョウ類の保全活動、C-1 佐用町昆虫館管理運営の項で再掲。

B 地域の自然環境とまちづくりに関連する調査研究事業

B-1 雑誌「きべりはむし」の編集発行

2025 年度に発行した雑誌『きべりはむし』はつぎのとおり。

きべりはむし 第 48 卷 第 1 号

- ・2025 年 6 月 25 日発行
- ・頁数 149、報文 12 編、短報 8 編、書評 4 編。

きべりはむし 第 48 卷 第 2 号

- ・2025 年 12 月 25 日発行
- ・頁数 79、報文 12 編、短報 6 編、書評 6 編。

編集委員

編集委員長 池田 大

編集委員 阪上洸多・末宗安之・中峰 空・森 正人・安岡拓郎

B-2 参加型調査

立春から昆虫館開館日の間の虫の初見を記録する「初蝶リレー」を引き続き実施した。

B-3 チョウ類の保全活動

ニホンジカの食害による植生破壊の影響で減少しているチョウ類の生息地を復元・創出するとともに、子どもたちが安全かつ自由に虫とりのできる空間を確保するため、「シカ柵」の設置や維持管理を行った。

佐用町昆虫館

2023 年冬季に昆虫館付近の町有地「むしむしひろば」に設置したシカ柵のメンテナンスを、引き続き行った。C-1 佐用町昆虫館管理運営の項に再掲。

ハチ高原

「兵庫ウスイロヒヨウモンモドキを守る会」がハチ高原高丸山に設置しているシカ柵の維持管理に資するため、「昆虫大捜査線」を同会と共に開催し、関心者の確保を開始する。また、同会が行う域外保全（生息地以外での累代飼育）に関し、佐用町昆虫館が協力する。

2025 年のシカ柵補修作業は 5 月 10 日（土）に行い、10 名が参加した。



ハチ高原でのシカ柵補修作業（5 月）

C 昆虫館等の運営支援事業

C-1 佐用町昆虫館の管理運営

引き続き、指定管理者として、佐用町昆虫館の管理運営を行った。2025 年度（2025 年 4 月 1 日から 12 月 31 日）の状況は以下のとおりであった。

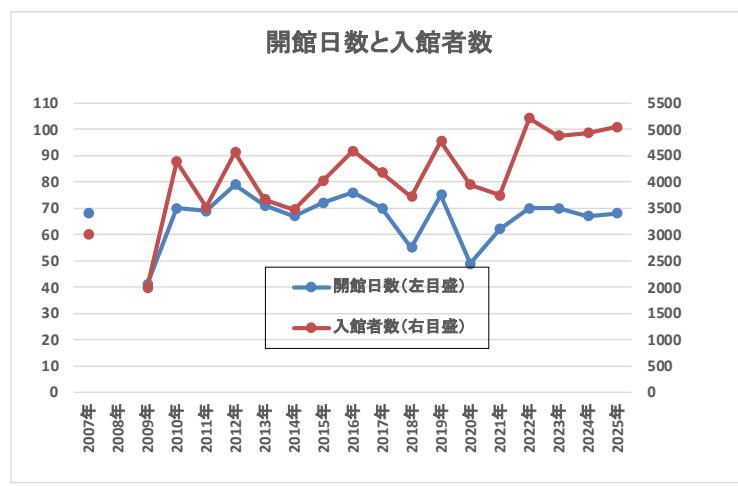
入館者の状況

引き続き利用時間を 2 時間ごとの 3 部に分けて定員を 40 名とし、事前予約推奨とした。予約システムは、リクルート社の「Air リザーブ」を用いた。開館日数は 68 日、開館時の入館者数は 5,045 人であった。前年の 4,933 人から漸増となり、2022 年度（5,211 人・開館 70 日）以来、二度目の 5,000 人超えとなった。開館日の平均入館者は 74.2 人で前年の 73.6 人から微増となつた。

昆虫館での講座、佐用町内へ出かけてプログラムを実施するアウトリーチに加えて団体の貸切利用が復活し、総利用者数は 5,767 人となり、過去最多であった前年（5,758 人）を上回つた。

佐用町昆虫館 2024 年度の利用者数（昆虫館の事業年度にならい 4 月からの集計）

月	開館日		休館時利用		講座等		アウトリーチ		計		総計	
	日数	人数	日数	人数	件数	人数	件数	人数	一般	スタッフ		
	来館者	スタッフ	来館者	スタッフ	参加者	スタッフ	参加者	スタッフ	一般	スタッフ		
4	9	299	31		3	21	6			320	37 357	
5	11	606	39		1	4	1	5	144	18 754	58 812	
6	9	651	37		2	17	8	1	86	13 754	58 812	
7	9	1032	32	1 34	2	1	50	6	1 250	4 1366	44 1410	
8	11	1339	47		1	17	6			1356	53 1409	
9	10	741	34	1 20	2	3	16	3		777	39 816	
10	9	377	31		2	22	8			399	39 438	
11			1 20	0	2	21	8			41	8 49	
12										0	0 0	
1										0	0 0	
2										0	0 0	
3										0	0 0	
総計	68	5045	251	3 74	4	15	168	46	7 480	35 5767	336 6103	

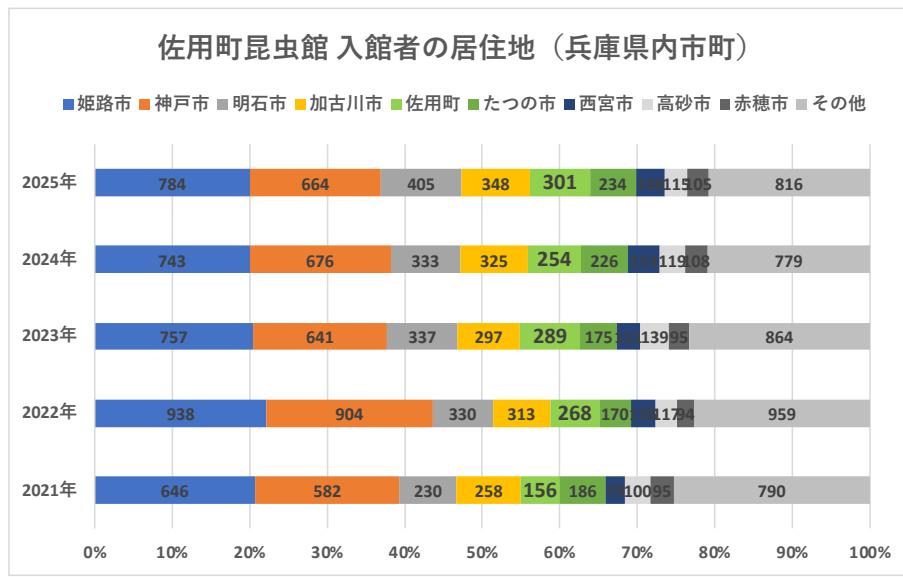
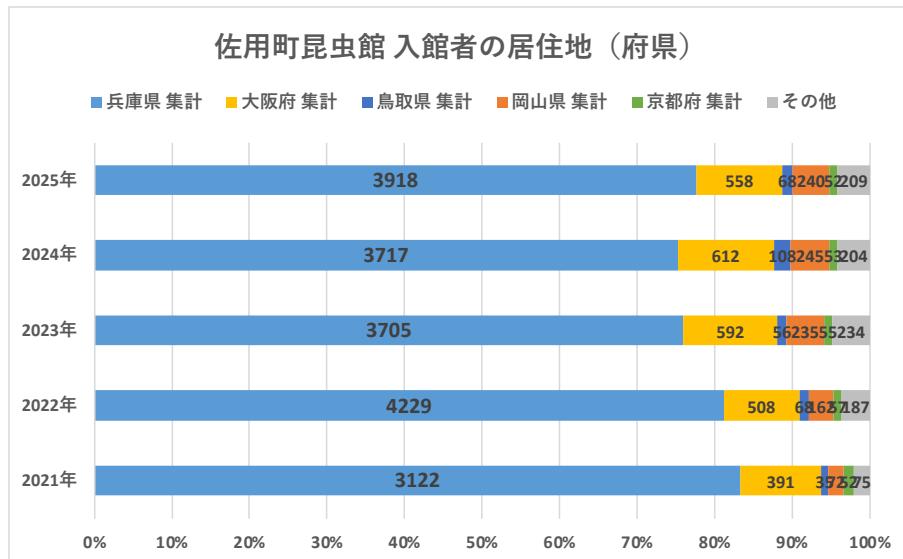


佐用町昆虫館の開館日数と開館日の入館者数の推移

2007 年（平成 19 年）は、旧兵庫県昆虫館での 4~10 月、土・日・祝日の数値。入館者数は、2020 年 7 月 19 日（日）までは旧兵庫県昆虫館以来の館入口における任意記帳者の人数。予約制を導入した 2020 年 7 月 23 日（木・祝）からは入館者の実数。

佐用町住民の利用

開館時一般来館者の居住地の傾向は、前年とほぼ同様であったが、佐用町民の利用者は 301 人 (7.7%) で、前年の 254 人 (6.8%) から増加した。300 人を超えたのは 2019 年以来である。（団体利用の 2 件は佐用町内の小学校、幼稚園であったがここには含まれていない。）



過去 5 年間の佐用町昆虫館一般来館者の居住地

休館時団体利用（貸切開館）

7 月 16 日（水）に佐用マリア幼稚園と赤穂あけぼの幼稚園が合同で来館した。また、9 月 18 日（木）に佐用町立南光小学校 2 年生の利用があった。2019 年 8 月 9 日に佐用町立三河保育園の利用があつて以後、6 年ぶりの団体利用による貸し切り開館となった。いずれも 2 名のスタッフが対応した。



団体利用のようす。左：佐用マリア幼稚園・赤穂あけぼの幼稚園、右：佐用町立南光小学校

講座等

主催事業として入門！昆虫標本づくり、佐用町昆虫館昆虫学園中等部を開催し、共催事業として昼と夜のホタル観察会を開催した。受託事業を1件実施する予定であったが悪天候のため中止となった。

入門！昆虫標本づくり

小学3年生以上を対象とし、定員2名、参加費1,000円で、比較的利用者が少ない春と秋に不定期開催することとし、ホームページとメールマガジンによる告知で募集を行った。予約制で、1回1.5時間で1日に最大3枠設け、8日間で36人が受講した（2024年は9日間で38人）。

実施日	参加者数	スタッフ数
4月6日（日）	6	1
4月26日（土）	3	1
5月24日（土）	4	1
6月21日（土）	2	1
9月6日（土）	6	1
9月27日（土）	4	1
9月28日（日）	6	1
10月13日（月）	5	1
合計	36	8



佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部

中学生限定のセミナー。受講生は 20 名。4 月 19 日（土）は開館時の開講であったため昆虫学園開催をあらかじめ告知し一般利用者のウェブ予約をブロックした。6 月から 10 月の 3 回は昆虫館閉館後 16 時から翌朝の 10 時開館までのオールナイトプログラムとした。11 月の 2 回は休館期間のため貸し切り利用。

（2024 年度は 7 回セットのプログラムで夏季のオールナイト調査は夏の 1 回、他の回はタープテントを設置した屋外開催であった。21 名延べ 84 名の参加。）

実施日時	参加者数	スタッフ数
4 月 19 日（土）10:00-15:00	12	4
6 月 28 日（土）16:00-29 日（日）10:00	15	7
8 月 23 日（土）16:00-24 日（日）10:00	17	6
10 月 18 日（土）16:00-19 日（日）10:00	17	7
11 月 9 日（日）10:00-15:00	11	4
11 月 24 日（月）10:00-15:00	10	4
合計	82	32



昆虫学園のようす。左：オールナイト調査（6月）、右：展示の制作（11月）

昼と夜のホタル観察会

西播磨青少年本部の受託事業として実施した。

7 月 5 日（土）17:30 から 20:30 に実施し、50 名の参加があった。6 名のスタッフのほか Kids スタッフが参加者へのプレゼンテーションや観察のエスコートに協力した。



左：昼の観察会、右：夜の観察会前の事前学習「ホタルクイズ」

アウトリーチ

引き続き、町内全幼稚園・保育園への訪問、南光ひまわり祭りへの出展、「いどうこんちゅうかん」を実施した。引き続き佐用町生涯学習課主催事業を共同で開催する予定であったが、悪天候のため中止となった。

幼稚園・保育園への訪問

県立人と自然の博物館が行う「ひょうごエコロコプロジェクト」との協働により、下表により 5 月に町内の幼稚園保育園 5 園を訪問し、虫に親しむ「しぜんたいけん」プログラムを実施した。前年は 6 園の訪問であったが利神保育園は乳児保育のみとなり訪問対象外となった。

実施日	会場	参加者数	スタッフ数
5 月 14 日 (水) 午前	佐用町立上月保育園	32	3
5 月 14 日 (水) 午後	佐用マリア幼稚園	16	2
5 月 15 日 (木) 午前	佐用町立三日月保育園	18	5
5 月 16 日 (金) 午前	佐用町立南光保育園	20	4
5 月 16 日 (金) 午後	佐用町立佐用保育園	58	4
	合計	144	18



左：南光保育園、右：上月保育園

いどうこんちゅうかん（佐用町スピカホール）

4年目の開催となる。6月7日（土）、佐用町スピカホールにて開催した。対象は、町内在住の子どもとし、町内全小学校、幼稚園・保育園にチラシを配布した。参加者は86名と低調で前年のほぼ半数であった。（前年はさよう文化情報センターで開催し169名の参加があった）。これは同日に「ソフトボール大会」が開催されたためと思われ、開催日の調整に課題を残した。前年、前々年と同じく「スタッフたいけん」として小学4年生以上を募集したが、エントリーは一人もなかった。



いどうこんちゅうかん（スピカホール）のチラシ（A5判）



いどうこんちゅうかん 会場のようす（2025年6月7日 スピカホール）

虫とあそぼう（「南光ひまわり祭り」への出展）

「南光ひまわり祭り」期間中の 7 月 19 日（土）午前 9 時から 14 時まで、南光スポーツ公園の屋外ブースへ「虫とあそぼう」と題して出展した。内容は、カブトムシ、クワガタムシ、タガメ等、昆虫館で展示している生物で、アトラクションとして以前から人気の「イモリすくい」を実施した。

ひまわり祭り会場全体の入場者は約 3,600 人（主催者発表）、利用統計では「イモリすくい」体験者 250 人を計上した。



南光ひまわり祭り 会場のようす（2025 年 7 月 19 日 南光スポーツ公園）

「はっぴーがーでん」の環境整備

昆虫館では、瑠璃寺仁王門東側の町有地周辺を「むしむしひろば」と称し、来館者の虫とり体験の場として推奨しているが、近年のシカの増加と、それに伴う植生の衰退による昆虫の減少、マダニやヤマビルの増加により、フィールドワークの場としての魅力が減じている。そこで、2023 年 2 月からその一部にシカ柵を設置し、多様な昆虫が生息し子どもたちが安全に虫とりを楽しめる空間として整備することとした。2023 年度は柵を延長し、面積は約 1000 平米、シカ柵の延長約 140m となった。また、ユンボを用いて柵内のササの根の除去や排水路の整備等を行い、名称を「はっぴーがーでん」とした。

2024 年度は柵内の植栽の追加と池の拡張および入口の整地を行った。

2025 年度は引き続き陸生昆虫の蜜源となる樹木や草本を購入や会員の提供によって新たに植栽、播種した他、拡張された池の環境改善のためオモダカ、ヒルムシロを植栽した。がーでん内外の除草作業は月 2 回以上程度行われた。

トイレの修繕、危険木の伐採

トイレの外壁の腐食が進行していたため改修工事を行なった。施工期間は 10 月 3 日（土）から 9 日（金）。経費の一部をこどもとむしの会が負担した。

駐車場のアカメガシワが年々成長し危険な状態になっていたため、町を通して駐車場地権者と瑠璃寺の了解を得た上で伐採した。経費はこどもとむしの会が負担。



左：修繕中のトイレ、中：伐採前のアカメガシワ、右：伐採後

D 管理運営

会員の状況（2025年12月31日現在）

正会員 42 名・きべりはむし会員 21 名（2025 年度会費納入者数。事業年度と納入日の関係で決算書の会費収入とのズレがある）、むしむしサポーター 51 名、メール会員 758 名。

総会・理事会

総会

通常総会は、2025 年（令和 7 年）6 月 7 日（土）、佐用町スピカホール（兵庫県佐用郡佐用町長尾）で開催した。

理事会

第 1 回理事会を 2025 年（令和 7 年）5 月 25 日（日）オンラインミーティングにより開催し、総会議案について審議した。

第 2 回理事会を 2025 年（令和 7 年）7 月 2 日（水）オンラインミーティングにより開催し、理事長・副理事長を互選により選定し、理事の事務分掌を決定した。

その他、2025 年 11 月 2 日（日）、11 月 29 日（土）に佐用町昆虫館でスタッフミーティングを行い、事業のアイデア出しなどを行なった。

定款変更

2025 年度通常総会において定款変更の議決を行い、8 月 22 日付で兵庫県の認証を受け、8 月 27 日付で変更登記を行った。主な変更箇所は下表のとおり。

変更前	変更後（下線部は変更箇所）
第 2 条 この法人は、主たる事務所を、神戸市灘区六甲台町 1 番 1 号に置く。	第 2 条 この法人は、主たる事務所を、 <u>兵庫県佐用郡佐用町船越 6 1 7 番地</u> に置く。
第 13 条 この法人に次の役員を置く。 (1) 理事 10 人以上 20 人以内 (2) (略) 2 理事のうち、1 人を理事長、3 人を副理事長とする。	第 13 条 この法人に次の役員を置く。 (1) 理事 <u>5 人以上</u> (2) (略) 2 理事のうち、1 人を理事長、 <u>2 人又は 3 人</u> を副理事長とする。
第 16 条 役員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。 2 (略) 3 (略)	第 16 条 役員の任期は、 <u>1 年</u> とする。ただし、再任を妨げない。 2 <u>前項の規定にかかわらず、任期満了前に総会において後任の役員が選任された場合は当該総会が終結するまでを任期とし、また、任期満了後後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。</u> 3 (略) 4 (略)
第 47 条 この法人の事業年度は、毎年 5 月 1 日に始まり、翌年 4 月 30 日に終わる。	第 48 条 この法人の事業年度は、毎年 <u>1 月 1 日</u> に始まり、 <u>12 月 31 日</u> に終わる。

ホームページのリニューアル

法人設立認証申請中の NPO 法人こどもとむしの会は 2008 年 6 月 1 日にホームページを開設し、翌 2009 年 4 月 1 日に佐用町昆虫館の開館にあわせ、むしの会の下層に昆虫館ホームページを開設した。その後両ページは 2010 年度にプロの手によるデザインに更新され（切り替えは 2011 年春）、現在に至っている。

その後 15 年が経過し最近では PC よりもスマートフォンによるホームページ閲覧が主流となってきた。そこで、スマートフォンやタブレットで快適に閲覧できるよう構造をレスポンシブに改修するとともに内容の整理も兼ねたホームページのリニューアルに着手した。2025 年度は新たなサイトの骨格と佐用町昆虫館のページデザインを制作し、2026 年春の公開を予定している。



佐用町昆虫館ホームページ。左：2010 年まで、右：現行（2011 年から）のフロントページ。PC、スマホも同様。



新たな佐用町昆虫館ホームページのフロントページ（スマホでのビュー）